

未来に向けて一歩ふみだす福島の親と子どもを応援するプロジェクト

「ふみだすふくしま」を開始

5,000世帯を対象とした一時転居助成や子どもの学習サポートなど5つのプログラム

このたびの東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

公益財団法人 東日本大震災復興支援財団(代表理事: 藤井 宏明、以下 当財団)は、このたびの震災による大きな困難にも負けず、未来へ一歩を踏み出す福島の親と子どもを応援するプロジェクト「ふみだすふくしま」を開始いたします。

「ふみだすふくしま」では、「一時転居サポート」を通じた助成をはじめ、一般社団法人 ふくしま連携復興センターやさまざまなNPO団体と連携しながら、生活相談窓口「ふみだす生活サポートセンター」の開設や、学習サポートプログラム「ふみだす探検隊」、「ふみだす集中ゼミin会津若松」、「ふみだす未来の教室in南相馬」を実施し、被災者の皆さまを、経済面・学習面などさまざまな側面から応援いたします。



【概要】

- 正式名称 : ふみだすふくしま
- 開始日 : 2011年12月7日(水)より順次開始
- プログラム : (1)「一時転居サポート」(お子さままたは妊婦の方がいる世帯を対象にした一時転居助成金)
(2)「ふみだす生活サポートセンター」(窓口・電話・メールでの一時転居や生活に関する相談)
(3)「ふみだす探検隊」(小学生を対象にした体験学習プログラム)
(4)「ふみだす集中ゼミin会津若松」(中高生を対象にした受験/学習サポート)
(5)「ふみだす未来の教室in南相馬」(発達障がいのお子さまを対象にした学習サポート)
- 提携団体 : 一般社団法人 ふくしま連携復興センター、特定非営利活動法人 喜多方市グリーンツーリズムサポートセンター、特定非営利活動法人 キッズドア、特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎、特定非営利活動法人 トイボックス

福島のお子さまと、お子さまや妊婦の方がいる世帯を応援します

東日本大震災は、地震と津波により東北地方に甚大な被害をもたらしました。中でも福島県は、同震災によって引き起こされた原子力発電所の事故によって、今も放射線の影響と戦うことを余儀なくされています。

お子さまや妊婦の方がいらっしゃるご家庭の不安はとくに大きく、生活面でさまざまな問題に直面し、中には転居をせざるをえない世帯もいらっしゃいます。そこで当財団では、福島県でがんばる家族と福島県を離れてもがんばる家族、それぞれをサポートするため、本プログラムを通じて福島の皆さまを応援します。

(1)「一時転居サポート」

福島県にお住まいのお子さままたは妊婦の方がいるご家庭に対し、一時転居に関わる費用を助成いたします。(対象:約5,000世帯)

・ **スケジュール:**

申請期間: 2011年12月7日(水)~2012年1月15日(日)、選考結果通知: 2012年2月1日(水)~3日(金)

・ **応募条件:**

- ① 世帯に大学生以下のお子さままたは妊婦がいること
- ② 2011年8月24日時点で福島県内に現実の住所および住民票上の住所の両方があること
(2011年8月24日に一時転居を実行した場合も含む)
- ③ 世帯(生計を同じくするお子さまおよび保護者)の2010年1月1日から12月31日までの所得の額面(税金や社会保険料等の控除前の額。手取り金額ではありません)が500万円未満であること
- ④ 当財団が2011年8月に募集した一時避難支援助成を受けていないこと
- ⑤ 2011年8月24日から2012年4月10日までの本助成の対象期間内に、一時転居のために、現実の住所を移転したこと、またはそうする予定があること(ただし、一時転居前の住所と一時転居先の住所が同一市町村内である場合は、本助成の対象外です)

※り災証明書、被災証明書の発行を受けていない場合であっても申請することができます。

※世帯主またはその世帯を代表する方が申請することができます。

※応募世帯多数の場合は、選定委員会による選定を行い、助成対象世帯を決定いたします。

・ **助成内容:**

- ① 1件(1世帯)当りの助成金額: 最大20万円(助成金総額 最大10億円)
※助成金は世帯単位で支給します。
※費用は実費・後払いとなります。
- ② 助成対象費用: 一時転居のために支出した、住居費、一時転居に関わる移動交通費、引越の家財輸送費、家具、家電などの生活必需品の購入費、転校に必要な費用など
※詳細は、助成対象費目一覧をご覧ください。(URL: http://minnade-ganbaro.jp/aid/refuge_2/doc/list_subsidized.pdf)
- ③ 対象期間: 2011年8月24日(水)~2012年4月10日(火)
※助成の対象は、上記の期間内に一時転居される方に限ります。
※助成決定後、期間内に一時転居が行われなかった場合は、助成の決定を取り消すことがあります。

- ・ **お問い合わせ先:** 公益財団法人 東日本大震災復興支援財団 一時転居サポート担当 TEL:0120-975-053(フリーダイヤル)
受付時間 平日・土日 10:00~17:00(12:00~13:00を除く)(日・祝日受付なし)

- ・ **応募方法:** HP(URL: http://minnade-ganbaro.jp/aid/refuge_2/index.html)からお申込みください。

- ・ **運営体制:** 運営/公益財団法人 東日本大震災復興支援財団

(2)「ふみだす生活サポートセンター」

くらしの悩み事への相談窓口です。県外転居などに関する情報の収集や発信、法律などの専門相談を行います。

- ・ **開設日:** 2011年12月15日(木)

- ・ **相談窓口所在地:** 〒960-8068 福島県福島市太田町17-8 アーバン横山I1階(一般社団法人 ふくしま連携復興センター内)
TEL: 024-573-2731 FAX: 024-573-2733 E-mail: info@fis.f-renpuku.com
URL: <http://fis.f-renpuku.com/>

- ・ **受付時間:** 10:00~18:00(水曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く)

- ・ **運営体制:** 運営/一般社団法人 ふくしま連携復興センター、委託元/公益財団法人 東日本大震災復興支援財団

(3)「ふみだす探検隊」

福島県に在住している子どもたちを対象に、農作業やスポーツ、伝統文化などの体験学習プログラムを実施し、のびのびと遊び、学べる環境を提供します。

- **参加対象:** 現在、福島県にお住まいの小学生
※保護者の方もご参加いただけます。
 - **参加費:** 無料
※保険料のみいただきます。340 円を当日ご持参ください。
※保護者の方が参加される場合、交通費と宿泊費、プログラム代を別途申し受けます。金額はお問い合わせください。
 - **定員:** 各プログラム 40 人程度
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
 - **実施プログラム:**
 - ・ 日程: 2011 年 12 月 24 日(土)～26 日(月)、2012 年 1 月 7 日(土)～9 日(月)
 - ・ 応募期間: 2011 年 12 月 7 日(水)～ 13 日(火)17:00
 - ・ 応募方法: メールまたは FAX によるお申込みとなります。詳細は HP(<http://minnade-ganbaro.jp/aid/experience/index.html>) (<http://f-renpuku.com>)をご覧ください。
- <岩手県遠野市「ふるさと体験」>
「遠野ふるさと村」(<http://www.tono-furusato.jp/>)での創作・食・カルチャー体験など
- <福島県会津若松市・芦ノ牧温泉「スポーツ体験」>
「芦ノ牧ホテル」(http://www.f-onsen.com/ashinomaki_hotel/)への宿泊、屋内スポーツ体験、会津観光、創作体験など
- **運営体制:** 主催/一般社団法人 ふくしま連携復興センター、共催/公益財団法人 東日本大震災復興支援財団、
旅行手配/特定非営利活動法人 喜多方市グリーンツーリズムサポートセンター、
協力/特定非営利活動法人 遠野山・里・暮らしネットワーク、芦ノ牧ホテル

(4)「ふみだす集中ゼミ in 会津若松」

高校受験を控えた中学3年生の学習指導や奨学金などの情報提供、震災の影響により学習が遅れてしまっている中・高校生への補習指導を行います。高校生・浪人生の大学受験対策もフォローします。

- **実施期間:** 2011 年 12 月 26 日(月)～2012 年 3 月 18 日(日)
- **参加対象:** 会津若松市にお住まいの中学3年生。(中1・2年生、高校生、浪人生の学習指導も行いますので、お問い合わせください。)
- **参加条件:**
 - ① 会津若松市にお住まいの中・高校生、浪人生
 - ② 仮設住宅や賃貸住宅等に避難している方
 - ③ 家庭が経済的に困難な状況に陥っている方
- **参加費:** 無料
- **定員:** 30～40 人程度
- **開催場所:** 会津若松市・元気玉プロジェクト実行委員会 会議室、会津稽古堂研修室、榎葉町仮設住宅集会場など
- **応募方法:** HP (http://kidsdoor-fukko.net/?page_id=433)または(<http://minnade-ganbaro.jp/aid/student/index.html>)からご応募ください。
- **運営体制:** 寄附/公益財団法人 東日本大震災復興支援財団、運営/特定非営利活動法人 キッズドア
(<http://www.kidsdoor.net/>)、共催/特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 (<http://www6.ocn.ne.jp/~houjyou/>)、
後援/大熊町教育委員会

(5)「ふみだす未来の教室 in 南相馬」

発達障がいの子どもたちの学習サポートおよび情報通信技術(ICT)を活用した先進的な教育を実施します。

- ・ **開始時期**: プレオープン/2012年1月、本オープン/同4月
- ・ **参加対象**: 福島県にお住まいの発達障がいをお持ちの小学生
- ・ **参加費**: 無料
- ・ **開催場所**: 南相馬市内
- ・ **お問い合わせ先**: 特定非営利活動法人 トイボックス 南相馬市事務局 TEL: 0244-23-7707
- ・ **運営体制**: 運営/特定非営利活動法人 トイボックス、寄附/公益財団法人 東日本大震災復興支援財団、
後援/南相馬市教育委員会

※詳細は、HP(<http://minnade-ganbaro.jp/aid/learning/index.html>)をご覧ください。

東日本大震災復興支援財団とは

当財団は、東日本大震災の被災者を支援すべく、「みんなでがんばろう日本」のスローガンと共に発足しました。

東日本大震災では、多くの悲しい出来事が起こりました。

更に、原子力発電所の事故により、経験したことのない事態に直面している方々が多数いらっしゃいます。

これは、東北地方や福島県に住む人だけの問題ではなく、世の中全体の課題です。

一つでも悩みを解決し、一歩でも前進することで、一人でも多くの人が復興に関わり、みんなで希望の持てる社会にしていきたいと考えています。

私たちは、下記の理念とビジョンを掲げて活動を行ってまいります。

理念:復興支援を通じて、次の世代が幸せに暮らす社会の創生に貢献する。

ビジョン:子どもたちが夢と希望を育む環境を実現する。

報道関係の皆さまからのお問合せ先

〒105-0021 東京都港区東新橋 1-9-2 汐留住友ビル 14 階

TEL:03-6889-1560/FAX:03-6889-1568

URL:<http://minnade-ganbaro.jp/index.html>